

## 子どもを信じる

院長

皆さんは、自分のお子さんを信じていますか。もちろん信じているはずですが。今回は、この信じるということを考えてみたいと思います。

診察の場面では、様々な状況に出くわします。幾つかの例を挙げてみましょう。健診での発達の遅れは、親御さんにとっては大きな心配です。首が坐らない、お座りができないなど様々です。例えば、9ヶ月検診でハイハイができないお子さんがいたとします。周りでは皆ハイハイができるのに自分の子どもだけハイハイしない。心配になるのは当然です。健診が終わって「大丈夫、異常はありません」と言っても、納得できないことがあるかもしれません。どう考えたら良いのでしょうか。大丈夫と言われたのだから、心配しなくて良いと言うのが結論です。これが子どもを信じるということです。立場を変えて考えてみましょう。自分が他の人の目から見ておかしいと思われたら、決して快いはずはありません。親が子どもをおかしいとか異常と思えば、子どもはどう感じるのでしょうか。決していい気はしないはずですが。親だからこそ、子どもを信じて大丈夫と思うことが大切なことなのです。

親御さんがアレルギーの場合、必要以上にお子さんのアレルギーを心配してしまいます。確かに自分が苦労しているのであれば、その苦労をさせたくないという気持ちもあるでしょう。しかし、アレルギーの症状がでる前から、心配しても仕方ありません。一生症状が、でないかもしれないのです。でないということを知ることも大切なことだと思います。心配は、決してよい結果を生みません。心配したからと言って、事実が変わるわけではないのです。となればやはり、子どもを信じるしかないでしょう。アレルギーを心配する親御さんに時々嫌みがちに説明します。「確かに親御さんにアレルギーがあれば、お子さんがアレルギーを発症する確率は高くなります。アレルギーとは、症状が出て初めて病気として考えるしかありません。アレ

ルギーの症状が出るのが心配であれば、たった一つだけ解消の方法があります。アレルゲンが体に入るからアレルギーが起こるのです。アレルギーを起こしたくなければ、何も食わず、空気を吸わないしか方法はないのです。でもこれでは生きていくことはできませんよ。まずは起こってから考える、そしてお子さんを信じてください。



他にもいろいろなことと、信じることが関係します。病気のときも同じと考えてください。熱が続き咳もひどく、重症で点滴が必要なこともあります。この場合も、きっと治ると信じるのが、すごく大事なことです。病気で苦しんでいる子どもが、心配しすぎている親御さんの顔を見たらどうでしょう。自分が病気のとき、周りの人たちは必要以上に暗い表情をした場合はどうですか。それでは心配が深くなるだけでなく、病気も治らないかもしれません。心配をするなどとは言いませんが、治ることを信じて、少しでも明るい笑顔を見せることが必要なのです。

子育てでは、様々な困難にぶつかります。その困難を乗り越える一つの方法が、お子さんを信じる気持ちです。もちろん、信じるだけですべての困難を乗り越えられるものでもなく、解決できるものではありません。信じることとともに大切なことは、必要な対応を取ることです。特に乳児期では心配の多くは発達や病気に関係することです。その判断や対応の役割は小児科医が担っていると言っても過言ではありません。心配なことは小児科医に任せ、親御さんは信じる気持ちを持ってください。やはり、信じるものは救われるということでしょうか。

### 年末年始休暇について

12月30日(火)～1月3日(土)

休診となります。ご迷惑をおかけしますが、よろしく御協力お願いします。

尚、12月28日(日)は在宅当番のため、9:00～16:00まで診療いたします。

1月2日(金)は急患センターの当番です。日勤を担当しています。お困りの場合は、御利用ください。

・栄養・育児相談

毎週水曜日 13:30～

栄養士担当

・お母さんクラブ

クリスマス会

12月11日(木) 14:00～

12月の

お知らせ

## 読者の広場

先月は36通のメールを戴きました。季節柄、医療相談のメールが多かったのですが、幾つか紹介します。まずは、医療相談なのであえて匿名にします。「こんばんは。引っ越してきて以来すっかりお世話になっている日下です。始めてメールします。実は今日も病院へ言ったのですが、混み合っていたので軽症だからいいかな・と戻ってきてしまいました。なので(?)気にかかっていることを思い切ってメールしてみます。引っ越しから1か月娘は風邪をひきっぱなしで、なかなか鼻水が止まりません。時々咳もするし。でも食欲もあるし、元気なのであまり気にしない・・と言いたいところですが、インフルエンザの予防接種を受けさせたいと思っているので早く治さねば!とあせってしまいます。なるべく今月中に受けた方がいいんですよね?早く治って欲しいのですが・」。頂いた質問に答えを出したら返事をいただきました。「お忙しいのにわざわざ返信ありがとうございました。「必ず返事をいたします」というのは本当なんですね(失礼ですね)。昨日、来週に予約を入れたのでよろしく願います。私自身、丈夫なのが自慢で(最近はそうでもないのですが)あまり病院に行くことがなかったせいか、娘が産まれてから検診で通うようになってもうまく質問が出来ないでいました。かわむら先生の近くに引っ越すことが出来てなんてラッキーなんだろう!と思う今日この頃です。先生はお忙しい中、風邪などひかないように習慣にしていることなどあったら、今度クリニックNEWSにのせてください。では失礼します。」。質問もどうぞ遠慮なく、必ず返事出しますよ。いつか風邪を防ぐ秘訣、載せてみようかと思えます。まずは青葉区の武田さんからです。「先日はインフルエンザの予防接種で、お世話になりました。青葉区の武田三兄弟の母です。我が家にもとうとうパソコンがやって来ました。初めてこのホームページを見る事が出来、感激です。子供達も大きくなり、段々病院に通う事も少なくなりました。(喜ばしい事です)たまにお邪魔すると、先生を初め看護婦さん達が「大きくなったねえ。」と声をかけてくださり、とても嬉しく思っています。一時期は本当に足蹴く通っていたので、幼稚園などでも「前に川村先生のところで、見かけたから見覚えがあったんだ。」と言われることもありました。振り返れば子供達の幼児期はかわむらクリニックなくては語れないと言っても過言ではありません。これからも、なにかとお世話になると思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。これからの季節、先生初め皆様お体大切にお過ごしくださいませ。子供が具合の悪い時、かわむらクリニックに行く事で、子供はもちろん親も、とても救われているのですから。」。他のお母さん達も、是非当院のホームページをご覧になってください。先月アクセス数が50万軒を超えました。病院へ通うことが少なくなることは良いことです。救っているなんて言われると、恥ずかしい気がします。次は青葉区の菊地さんからです。「金曜日、お腹の風邪のため診察して頂いた菊地翔大の母です。翔大の嘔吐も落ち着き熱を出すことも無く今日は別人のように元気になりました。病院へ行く前、少し熱があり、家では起き上がれ無かった翔大が私の心配をよそにクリニックに入った途端、ニコニコ元気になっていたことに少しビックリしてしまいました。最近は体調が悪い時必ずと言っていい程、先生と看護婦さんに会いに行きたい!と言うようになり、子供なりにクリニックに行けば「安心と言う名のお薬」が貰える物だと思っている



## お詫び

インフルエンザの予防接種に関して、皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

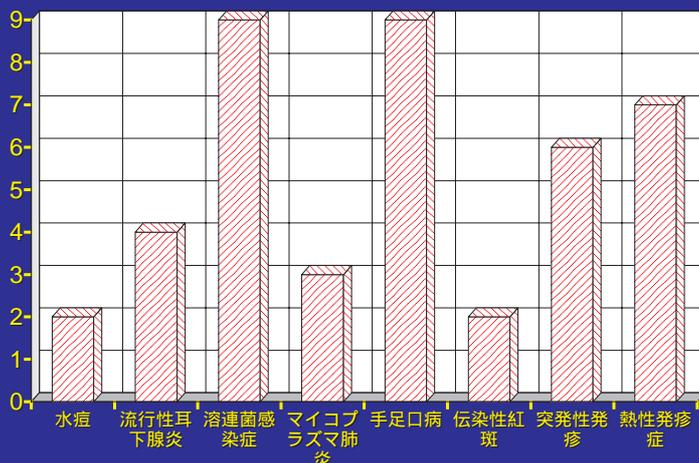
突然のワクチンの出荷停止で、予約を頂いた方々に接種できない事態が起こりました。何とか2回目の接種に関してはめどが立ち、ご迷惑をおかけせずに済みそうです。申し訳ないことですが、初回予約の方には、接種可能な病院を紹介しました。尚、2回目の接種に少し余裕ができそうです。他の病院で摂取不可能の場合は、ご遠慮なくご相談ください。

今後、このようなことでご迷惑をおかけしないよう薬品会社とクリニック一同、反省いたしております。本当にこの度は、ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。

のかもしれないね!今年も長~い冬が始まろうとしています。咳のお薬との付き合いは長く続きそうなのでこの冬も常連さんのように週一くらいのペースでお世話になるかも知れませんがどうぞ宜しくお願いします。ちなみに来週の土曜日は予防接種の予約をしているので宜しくお願いします。「安心と言う名のお薬」、とても良い言葉です。このお薬を提供できるように、努力していきたいと思えます。今回はスタッフの励みなるメール、ありがとうございます。来年からまた新しい10年の始まりになります。インフルエンザワクチンの反省から、一同気を引き締めています。メールも含めて、来年からもまたよろしくお願ひします。それでは、よいお年を。!!!。

特別大流行はないのですが、病院は比較的混雑しています。溶連菌感染症が多く、またマイコプラズマ肺炎も多いという情報があります。水痘はかなり少なくなりましたが、おたふくはあちこちで流行しているようです。インフルエンザはまだ見られていませんが、高熱を伴うカゼが多く見られます。パターンは二つあり一つは嘔吐を伴うもので家族内で同時に感染が起こる場合もあります。もう一つは、目やにを伴うアデノウイルス感染症も多く見られています。またロタウイルスによる胃腸炎も混在し、点滴の患者さんが多いのが特徴です。

## 11月の感染症の集計



## 編集後記

いつの間にか今年も残り少なくなりました。月日が経つのは、本当に早いもので、今年も早く余計な迷惑を掛けたくありません。今年も皆様にご迷惑をおかけしてしまいました。開業10年の気が緩みましたが、もし来年も神様と一緒にとっかかりやれと試練をしてくれたいと思っていました。もっとうっかりしなくちゃ!

